

地球環境局総務課

1. 事業の概要

中東及びその周辺地域(以下「中東地域等」という。)は、我が国にとり石油資源を中心に経済的な繋がりが深く、また、廃棄物問題などの都市環境の悪化等、双方に共通の環境問題を抱えている。また、気候変動等の地球環境問題についても、中東地域等は独自の立場から主要なアクターとして国際交渉の場で行動している。

このような特色を有する中東地域等と我が国とが環境協力を進めていくことは、双方にとり、また世界の環境にとり有益である。このため、環境連携会合の開催や環境連携戦略の策定により、双方の連携強化を進める。

2. 事業計画

(1) 日本・中東地域等環境連携会合の開催

我が国、中東地域等各国及び関係国際機関の代表者による会合を開催する。会合では、平成16年3月に開催された「日本・アラブ環境大臣セミナー」において地域の共通の課題として確認された「廃棄物」「水資源」等を重点テーマとし、各国の状況や、課題の解決に向けた協力のあり方等について意見交換を行う。また、国際金融の分野において中東地域等が重要なアクターであることを踏まえ、「金融と環境」についても議論を行う。

(2) 環境連携戦略の策定

現地調査団の派遣

有識者等からなる現地調査団を中東地域等に派遣し、現状の把握、環境改善に向けた協力の具体的ニーズ等(CDMを含む。)について調査を行う。

環境連携戦略の策定

環境連携会合及び現地調査で得られた知見等を踏まえ、中東地域等の環境問題を改善するための方策を検討し、環境連携戦略として取りまとめる。

3. 施策の効果

中東地域等における環境改善が進む。

環境分野における中東地域等と我が国との協力関係が深まることにより、気候変動等の地球環境問題に関する国際的な協調体制が強化される。